

あいさつ

広島市立戸坂小学校
校長 三吉 学

このたび本校では、独立行政法人教職員支援機構が実施する「教員の資質向上のための研修プログラム開発事業」において、比治山大学現代文化学部子ども発達学科のご指導のもと、アクティブ・ラーニングの視点から指導法研究・授業改善等、先導的かつ先進的な研修プログラムの研究に取り組んできました。

現代社会はIT化、グローバル化、価値観の多様化等、複雑な社会構造となりつつあり、今後さらに個々のリーダーシップ力を求められる機会も多くなると思います。こうした中、本事業を通し、子どもたちが自ら学ぶことの必要性を感じ、自ら進んで学習する意欲を持たせる学習方法を研究し、子どもたちの学力のさらなる向上を目指すとともに、あわせて人間性の向上も目指していきたいと考えます。

本事業の実施に際し、比治山大学現代文化学部子ども発達学科の先生方には幾度となく来校していただき、ご指導を賜りましたことに対し、厚くお礼を申し上げ、あいさつとします。

広島市立牛田新町小学校
校長 坂本 伸哉

平成26年度より、比治山大学現代文学部子ども発達教育学科と本校との研究協力事業が始まり、これまでも、インターン学生や授業改善のご支援等をいただいております。

そして、本年度はさらに「教員の資質向上のための研修プログラム開発事業」にも参加させていただき、本校の授業改善に向けて踏み込んだご指導をいただくことができました。指導案作成、授業観察、ブロック研修会、全体研修会等の場において、親身になって細やかにご指導いただきました。また、授業改善のためのタブレット等の教育機器の物品借用とその活用方法の講話、今後の道徳の授業作りについての講話等もしていただきました。

本開発事業を通して、学ばせていただいたことを今後も生かしながら、教員の資質向上を図ってまいりたいと存じます。比治山大学石井学長様、緒方学科主任様を始め、ご指導いただいた比治山大学の先生方に深く深く感謝申し上げるとともに、今後ご指導・ご鞭撻いただきますようお願い申し上げます。